

デジタルトランスフォーメーション導入による在宅医療の質の向上を探索する
前向き観察研究の実施

-研究の準備から品質マネジメントに基づく運用まで-

2023年7月26日

東北大学病院臨床試験データセンター

特任講師 高田宗典

高齢者の人口増加と労働力不足が進む中、医療の質を低下させず医療サービスを適切に提供するため、在宅医療に電子的データ収集ツールを導入することで患者予後の改善および介護者負担の軽減に寄与できるかどうかを検討する研究を計画した。本発表では研究の立ち上げから実施までの実例を紹介する。

まず、構想段階として実務経験と周囲の医療関係者やシステム開発者から研究方法や費用に関する情報を得て、実施目途をつけた。計画書作成後、資金を調達するため科研費の申請を行い、データセンターの支援を受けて、品質確保のため QMS 関連資料を含む必要書類の作成、使用するシステムの開発を行った。さらに不足分の資金調達のため、近年臨床研究の資金獲得の機会としてメジャーになりつつあるクラウドファンディングについても挑戦した。現在研究は症例収集段階まで進行しているが、これまでに発生した具体的な課題についても提示した。